

万博「絆」Kizuna 通信

Vol. 12

2024年7月10日 発行

ノルディック・サークル

私たちは、大阪・関西万博に多くの来場者が訪れ、アイデアを共有し、命をつなぎ、命を救うと同時に、SDGsを尊重し、気候変動などの諸問題について議論できることを期待しています。私たちは、2025年に大阪が活気に満ちていることを願っていますし、そうなることを訪れる皆様にお約束します。

万博でお会いしましょう。そして、すべてのパビリオンを訪れてください。素晴らしい時間をお過ごしください。

リベリア政府代表
Juli Endee氏

北欧館は5カ国が共同で取り組んでいることが特徴で、アイスランド・スウェーデン・デンマーク・ノルウェー・フィンランドが1つのパビリオンに参加しています。私たちは日本だけでなく世界との架け橋になることに期待を込めて、大阪・関西万博に参加できることを嬉しく思っています。過去と未来に一歩ずつ足を踏み入れることで、持続可能性分野における共創をもたらしたいと考えています。

北欧館理事長
Magnus Scholdtz氏

私たちは、日本がこれまで実施してきた様々なイベントと同様、大阪・関西万博が素晴らしいものになると期待しています。それは比較的小さな国であるコソボにとっても、素晴らしい機会であり、より良い未来に向かっていく世界の一員として、その一翼を担えるようベストを尽くすつもりです。

私たちのプログラムのタイトルは「若者と社会」で、今回の万博のメインテーマとも非常に相性が良いと考えています。

コソボ政府代表
Arber Mehmet氏

皆さんがご存じのように、テクノロジーやソーシャル・メディアは私たちが繋がり、探求する機会を提供してくれます。それらはお互いについてより深く理解し、共有し、繋がり、出会うための最高のプラットフォームであると言えます。万博も同じように人々を繋ぎ、友好を深める最高の場所となるでしょう。

ベトナム副政府代表
Trần Nhật Hoàng氏

今週の週報の内容

1. 海外パビリオンの状況

- 7/1 バーレーン起工式



みんなで万博を
盛り上げよう!

2. 先週の主な活動／今週以降の予定

- 7/4 伊原六花さん万博スペシャルサポーター就任
- 7/3 シグネチャーパビリオンの協賛者80者に
- 7/8 サントリーとダイキンによる水上ショー起工式
- 7/3 サンリオキャラクターとミヤクミヤクのコラボグッズ販売発表
- オフィシャルストアの新店舗を沖縄(7/12)、広島(7/19)、兵庫(7/27)でオープン予定
- 全国の小中学校・高校向けに万博活用説明会を開催予定(7月中旬～8月初旬)

3. 販売・募集の状況

- チケット販売: 317万2947枚 (7/5 現在)

今週の大阪・関西万博 **週報** (7/2~7/8)
 ~ 開催まで あと **278** 日です! ~



1. 海外パビリオンの状況

□ 7/1 (月) バーレーンが夢洲にてパビリオンの起工式を実施。バーレーン文化・古代遺産庁長官兼万博王国パビリオン総監のシェイク・ハリファ氏らが訪日し参加。「参加に向けて重要な一歩を踏み出した」「万博で王国を紹介する責任を担うことを光栄に思う」などと述べた。



【出展】 <https://www.instagram.com/culturebah/>



(参考) 既に発表されているバーレーン・パビリオンの完成イメージ (2024.6.4 週報より)



【現在の参加国等の状況】 (7月4日現在)

・公式参加契約締結国数：123 各国・国際機関
 ・敷地を引き渡した国： 45 各国

・施工事業者が決まった国：41 各国
 ・着工済みの国： 35 各国

2. 今週・先週の主な活動／今週以降の予定

□ 7/4（木）、若者から人気を集め、女優・タレントとして幅広く活躍している伊原六花さんが万博スペシャルサポーターに新たに就任。今後の大阪・関西万博の様々なプロモーション活動に参画。

※ 伊原六花さんプロフィール

1999 年生まれ。大阪府大阪狭山市出身。「バブリーダンス」で注目を浴びた大阪府立登美丘高校のダンス部元キャプテン。映画、舞台に加えて、NHK 連続テレビ小説などドラマにも出演。2024 年 4 月、日テレドラマ「肝臓を奪われた妻」にて主演、MBS ラジオ「ヤングタウン」のパーソナリティーに就任。



【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240704-01/>

□ 7/8（月）、サントリーとダイキンが共同出展する「アオと夜の虹のパレード」の起工式を実施。このイベントは、万博会期中の日没後に毎日 2 回開催する迫力溢れる水上ショー。約 8800 m²の水辺のエリアを舞台にして、約 300 基の噴水、高さ約 18m のオブジェから流れ落ちる水のスクリーンに映し出される映像、照明、レーザーなどによって「水」と「空気」をテーマにした物語を展開。



【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.airandwatershow.jp/>

プロモーションムービーあり →



□ 7/3 (水)、博覧会協会は、8人のプロデューサーによる会場中心部で展開されるシグネチャーパビリオンの協賛者に新たに5企業・1学校法人が加わった旨を公表。これで協賛者は計80者になった（協賛者の募集は継続しており、現在も多数の企業と協議中。）



【出典】 <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240703-01/>

<新規協賛者一覧（五十音順）>

- ・株式会社ジェイテクト（愛知県刈谷市 取締役社長 近藤 禎人）
- ・塩野香料株式会社（大阪府大阪市 代表取締役社長 塩野 太一）
- ・株式会社實光（大阪府堺市 代表取締役 實光 俊行）
- ・大同生命保険株式会社（大阪府大阪市 代表取締役社長 北原 睦朗）
- ・学校法人二松学舎（東京都千代田区 理事長 水戸 英則）
- ・古河電気工業株式会社（東京都千代田区 代表取締役社長 森平 英也）

□ 7/3 (水)、博覧会協会はハローキティ（万博スペシャルサポーター）など世界で活躍するサンリオのキャラクターたちとミヤクミヤクのコラボグッズ販売を発表。12日(金)から全国のオフィシャルストアやオンラインで発売開始を予定。



【写真】 コラボ商品のTシャツ、キーホルダー、ステッカー

【出典】 博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240703-04/>



□ 大阪・関西万博オフィシャルストアの新店舗を沖縄・広島・兵庫の各県内で順次オープン予定。これらの県内における出店は初。これで、日本全国に展開しているオフィシャルストアの実店舗は15店舗に。



【写真】左からジュンク堂店那覇店（7/12～）、丸善広島店（7/19～）、ジュンク堂書店三宮駅前店（7/27～）

【出典】博覧会協会 HP

<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240705-02/>

<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240705-03/>

<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240705-04/>

<参考> 既にオープンしている全国のオフィシャルストア

あべのハルカス店、大丸梅田店、丸善丸の内 OAZO 店、JR 新大阪駅エキマルシェ店、MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店、丸善京都 BAL 店、ジュンク堂書店福岡店、高島屋大阪店、大阪南港 ATC 店、心斎橋 PARCO 店、MARUZEN&ジュンク堂書店札幌店舗、ジュンク堂書店難波店

□ 7月中旬から来月初旬にかけ、政府・博覧会協会は、万博への修学旅行や校外学習を検討している全国の小中学校・高校の担当職員向けに万博活用説明会を開催予定。会場にあたっての基本情報（申し込み方法、交通アクセス、食事・休憩等）、会場内の安全対策、会場内の見どころなどを説明予定。

- ・ 宿泊を伴う学校行事（修学旅行等）を検討中の学校向け：7/17、8/5 に開催
- ・ 宿泊を伴わない学校行事等を検討中の学校向け：7/22、8/6 に開催

3. チケット販売の状況

◇ チケット販売枚数 : 318万2,947枚（2024年7月5日現在）

4. 報道等での主要な指摘事項と事実関係

(1) メタンガス事故について

指摘事項

- 3月末に発生したメタンガス爆発事故について、事故から3か月以上経った7月2日になって事故現場をメディアに公開したのは遅きに失したのではないか。

【事実関係】

- メディアへの現場公開は、先日（6月23日）会期中の安全対策を公表したことを受け、これから実施する対策の内容について理解を深めてもらうことを意図したもの。
- 事故現場の安全面や工事日程などを考慮した結果、このタイミングとなったもの。

(2) 海外パビリオンの建設事故について

指摘事項

- 海外パビリオンの工事中に建設資材の落下事故が発生したと聞くと、事実関係如何。今後の対応はどうか。

【事実関係】

- 7/5（金）12時ごろ、中国パビリオンを受注している施工者（中日建設株式会社）の工事において、つり上げ作業中の鋼材の落下事故が発生した。この事故による人的被害はない旨の報告を受けている。
- 7/8（月）現在、この建設工事は中止しており、施工者が原因調査を行うとともに、再発防止策を検討中。工事は、安全性が確認された後で再開予定。
- 中国からは、原因究明と再発防止に向け、博覧会協会に最大限の協力を惜しまない旨のコメントがあった。

【参考】公益社団法人 2025 年日本国際博覧会「お知らせ」

<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240705-05>



(3) 大阪ヘルケアパビリオンで発生した労働災害について

指摘事項

- 会場工事において労働災害が発生したと聞くと、事実関係如何。

【事実関係】

- 7/1（月）11時頃、大阪ヘルケア・パビリオン建設工事現場において、作業員1名が、電気配管作業のためホールソー（電導ドリルの先に取りつけ壁に穴をあける工具）で壁への穴開け作業中、右手に持っていたホールソーの先端が滑り、左手親指に刃先が接触し、左手親指を負傷する事故が発生。
- 今回の事故を受けて、当該パビリオンの建設主体（「公益社団法人 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン」）は、施工者と連携し再発防止を徹底する旨表明。博覧会協会としても、同様の事故が起きないように、連絡調整協議体などで注意喚起。
- なお、万博会場内で、労働基準監督署へ遅滞なく報告する必要がある「休業4日以上の労働災害」の発生は今回が初めて。

【出展】大阪府・大阪市万博推進局 HP

<https://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/banpakusuishin/0000630345.html>

【出展】公益社団法人 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン HP

<https://expo2025-osakapv.or.jp/news/1374>

